第1号様式（第6条関係）別表

申請番号（記入不要）

留意事項

(1) 内訳表は、利用した児童ごとに作成してください。
(2) 月ごとに分けず、複数月分をまとめて記入することができます。また、欄が不足する場合は、コピーしてご利用ください。
(3) 助成金額は、連続する1回の利用ごとに1時間単位で算定します。1時間未満の利用分は切り捨てとなるためご注意ください。
(4) 実際に支払った保育利用料について、上限時間及び「基準額×利用時間」の範囲内で助成します。
上限時間…児童一人当たり年間144時間（多胎児の場合は児童一人当たり年間288時間）
基 準 額…児童一人1時間当たり2,500円（7時～22時利用分）または3,500円（22時～翌7時利用分）
(5) 領収書、利用内容がわかる明細書（利用した児童名・利用日・利用時間・保育利用料の内訳・利用したベビーシッター名）、事業者が発行するベビーシッター要件証明書を添付してください。（いずれもコピー可）

1 利用児童

フリガナ		生年月日	年　月　日　（　歳）	
氏　名		多胎児該当		多胎児（双子・三つ子など）の方は〇を記入

2 利用内訳

No	利用日	利用時間帯（実際に利用した時間）			助成対象経費① **注1**に記載の経費の合計額	クーポン等利用② **注2**に記載の補助券等の合計額	交付申請額①－②	区処理欄（記入不要） 時間数	基準額	交付決定額
1	年　月　日	:	～	:						
2	年　月　日	:	～	:						
3	年　月　日	:	～	:						
4	年　月　日	:	～	:						
5	年　月　日	:	～	:						
6	年　月　日	:	～	:						
7	年　月　日	:	～	:						
8	年　月　日	:	～	:						
9	年　月　日	:	～	:						
10	年　月　日	:	～	:						
						小計				
						申請額計				

※複数枚にわたる場合、1枚目のみ申請額計をご記入ください

注1 ベビーシッター事業者に支払済みの「保育利用料＋対象オプション利用料」を記入してください。
また、兄弟利用分の料金が合算されている場合は、その金額を利用した児童数で割った金額を記入してください。
＜対象オプション＞
・利用時間帯による加算
・利用日による加算（土日祝、ハイシーズンなど）
・延長料金加算
・子どもの年齢による加算
・病児病後児利用加算
・基本保育料として請求される送迎料金
・共同保育2人目以降加算
・保育料に充当される会費（実際に利用した場合のみ）

注2 下記のクーポンやポイント利用額を記入してください。
・勤め先の福利厚生
・こども家庭庁ベビーシッター割引券
・各事業者のポイント利用
・その他クーポン券等